



HOT SHOT



よしか防災DAYS @JOYHONPARK

4月19日・20日の2日にかけて、ジョイホン吉岡店にて、吉岡町『吉岡』誕生70周年記念共催事業として、「よしか防災DAYS@JOYHONPARK」が開催されました。(共催：ジョイホン吉岡店、群馬トヨタグループ)

災害時に役立つグッズの紹介、防災食の試食、災害時に活躍する車両展示、避難所体験などのさまざまなブースが出展されたほか、災害協定の締結式や吉岡中学校吹奏楽部の演奏も行われ、町内外の多くの人々が来場しました。

災害時応援協定を締結しました

災害時における物資供給方法および災害支援活動協力体制の構築を目的として、4月19日、株式会社ジョイフル本田と「災害時等における物資供給及び災害支援活動協力に関する協定」を締結しました。災害時の生活物資の迅速な供給に加え、ジョイホン吉岡店の駐車場を一時的な避難場所として利用することなどが可能となります。



(写真右)ジョイホン吉岡店 渡辺英輔店長

南下自治会にて落語会を開催

4月20日、南下自治会は木戸集落センターにて、よしか健康No.1プロジェクト事業による落語の公演を行いました。出演の立川朝志さんは、渋川市に生まれ、立川流落語会(家元は立川談志)に入門、群馬県内をはじめ各地のイベント落語などで活躍しています。年を重ねてからの健康についてや防犯についての話が楽しく繰り広げられ、会場は笑いに包まれました。

【お詫びと訂正】

広報よしか5月号9ページに、次の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

教職員人事 吉岡中学校 芳賀武史(副校長)転出先誤)伊勢崎市立植蓮第二小学校 正)伊勢崎市立植蓮第二小学校



友好都市 大樹町通信

歴舟川清流鯉のぼり

大樹町を流れる歴舟川の川幅いっぱい鯉のぼりが設置されました。平成3年から始まった歴舟川清流鯉のぼりは、毎年4月下旬から5月初旬まで色とりどりの鯉のぼりが大空を泳ぎ、厳しい冬の終わりを迎えた大樹町を彩る春の風物詩です。ミニ鯉のぼりを捕まえようとする子どもたちの歓声や、令和6年に国立公園となった日高山脈と鯉のぼりを写真におさめようと訪れたカメラマンのシャッター音が河川敷に響いていました。



このコーナーでは友好都市大樹町の魅力を町民の皆さんに紹介します。